

令和 元 年度

サービス区分
仁多デイサービスセンター

事業報告書
通所介護（介護／予防）
第一号通所介護（総合事業）

社会福祉法人仁多福祉会

1. 経営理念
「献身・貢献」「規律・秩序」「努力・向上」「縁・感謝」
2. 基本方針
 - ・多様性に対応し、多様性に対応出来る人材を育成する
 - ・「働きたい」と思われる職場づくりに努める

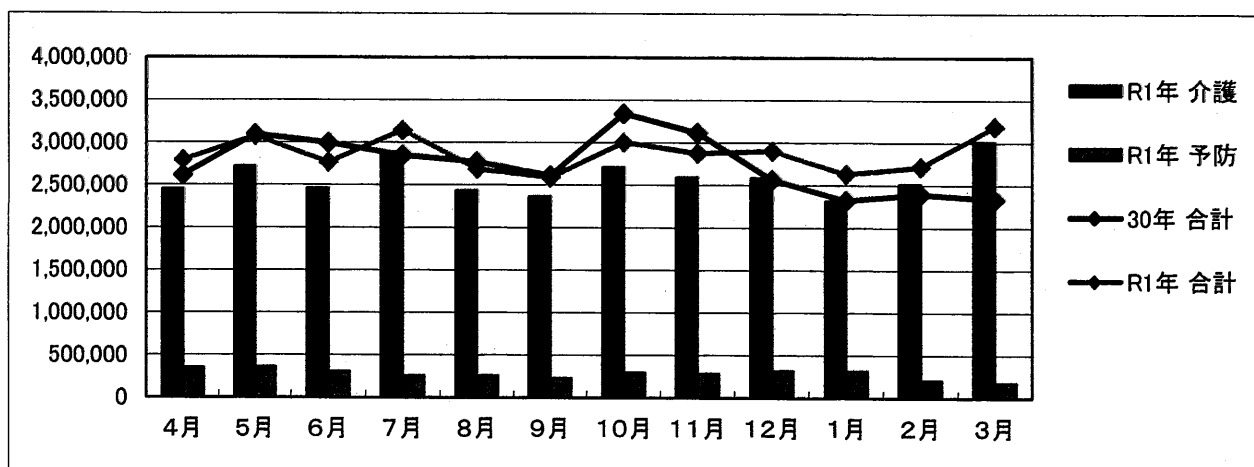
社会福祉法人 仁多福祉会

○ 総括

- ・介護報酬はH22年の4700万円をピークに、その後3回の報酬改定を受け、H22年と対比すると27%の減収となっている。
- ・昨年と比較すると延べ人数152人の増で介護報酬も135万円程度増収になった。
冬期の落ち込みがなく、12月以降、昨年より利用が上回り、年間の増収につながった。
3月においては月毎の報酬は3月が最高金額となった。
- ・昨年の80%の稼働率をがわずかではあるが上回ることができた。

平成30年度・令和1年度 月別介護報酬表

	30年度	令和1年度		
	合計	合計	介護	従来型(予防)
4月	2,613,170	2,792,770	2,447,090	345,680
5月	3,094,960	3,076,560	2,717,370	359,190
6月	2,995,650	2,765,860	2,459,310	306,550
7月	2,850,920	3,143,440	2,885,880	257,560
8月	2,773,630	2,688,310	2,431,760	256,550
9月	2,611,050	2,589,370	2,364,480	224,890
10月	3,340,800	3,003,890	2,709,390	294,500
11月	3,117,550	2,875,450	2,591,060	284,390
12月	2,566,260	2,900,260	2,584,510	315,750
1月	2,323,020	2,631,100	2,316,370	314,730
2月	2,397,410	2,715,570	2,512,810	202,760
3月	2,336,560	3,191,330	3,013,280	178,050
合計	33,020,980	34,373,910	31,033,310	3,340,600



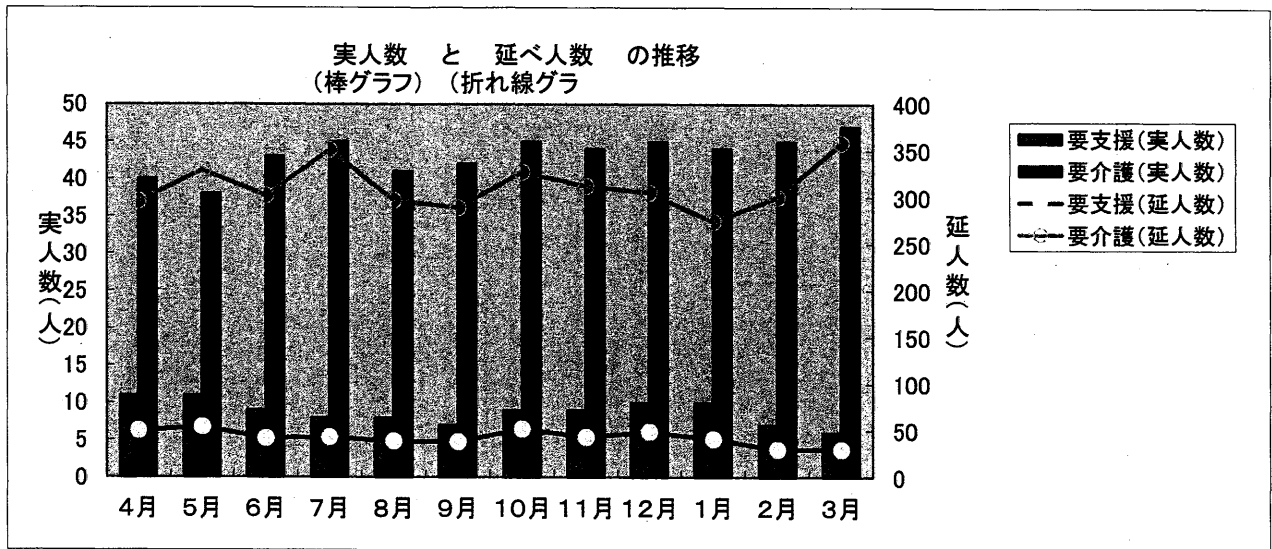
(1) 通所介護の利用状況

A. 月別利用実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援	11	11	9	8	8	7	9	9	10	10	7	6
要介護	40	38	43	45	41	42	45	44	45	44	45	47
合計	51	49	52	53	49	49	54	53	55	54	52	53

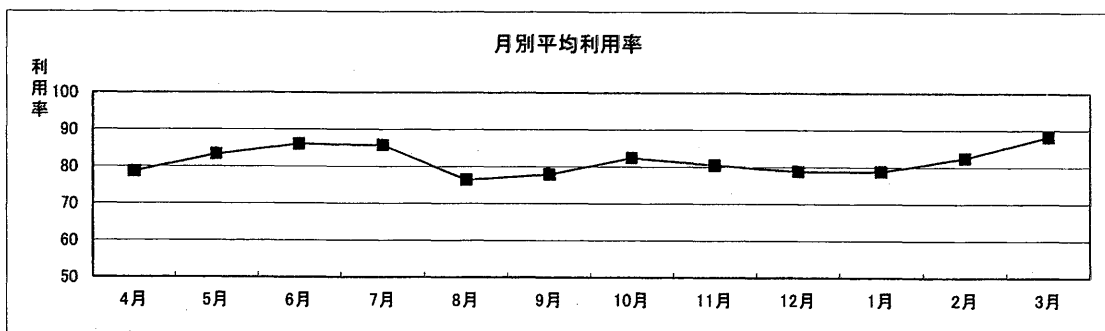
B. 月別利用延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	割合(%)
要支援	50	54	42	43	39	38	52	43	49	41	30	30	511	12
要介護	296	329	302	351	297	289	327	312	305	274	300	358	3740	88
合計	346	383	344	394	336	327	379	355	354	315	330	388	4251	100



C. 月別平均利用人数と利用率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
人数	15.7	16.7	17.2	17.1	15.3	15.6	16.5	16.9	15.8	15.8	16.5	17.6	16.4
利用率	78.6	83.3	86	85.7	76.4	77.9	82.4	80.5	78.8	78.8	82.5	88.2	81.6



(2)職員に関する事項

(1) 職員数 令和1年3月31日 現在

常 勤			非 常 勤	合 計
正 規	嘱 託	臨 時	パ ー ト	
2	1	4	5	12

(2) 外部研修

月 日	研 修 名	場 所	参加者数
7/25	雲南地域通所介護部会研修	雲南市	2名
9/20	県老協協デイサービス部会研修	出雲市	1名
11/12	雲南地域通所介護部会研修	雲南市	2名

(3) 内部研修

月 日	研 修 内 容	講 師	参加数
4/24	経営理念	理事長	3
5/29	認知症	キャラバンメイト	4
6/19	業務の合理化	事務長	3
7/17	交通安全講習	損保ジャパン	2
8/21	感染予防(手洗い・食中毒)	富士産業	4
9/18	身体拘束/研修報告(中国大会)	マナー向上委員会	5
10/31	防災対策講習	消防署	2
11/20	感染予防(ノロウイルス対応の実技)	看護	3
12/18	苦情解決(研修報告)/事故予防	生活環境委員会	2
1/22	高齢者虐待防止	介護	5
2/19	身体拘束/リフレッシュ体操	リハビリ委員会	5
3/18	事故予防/褥瘡予防	レク委員会	回覧

令和1年度 レクリエーション実施内容

毎月	誕生会	カレンダー作り	体操(毎日)
4月	魚釣りゲーム	コロコロボーリング	テーブルピンポン
	花見		
5月	ことば遊びゲーム	テーブルピンポン	コロコロボーリング
	ホールインワン		
6月	黒ひげゲーム	お楽しみBOX	猛獣狩りゲーム
	テーブルピンポン		
7月	七夕飾り作り	テーブルピンポン	ことば遊び
	風船バレー		
8月	歌/楽器演奏	テーブルピンポン	ことば遊び
	夏祭り		
9月	カーリングゲーム	魚釣りゲーム	テーブルピンポン
	大正琴鑑賞		
10月	ミニ運動会	テーブルピンポン	コロコロボーリング
	貼り絵	飾り作り	
11月	ホールインワン	ボール送り	お楽しみBOX
	テーブルピンポン		
12月	テーブルピンポン	カーリングゲーム	コロコロボーリング
	クリスマスリースの飾りつけ	絵馬のぬり絵	
1月	お正月遊び	書初め	テーブルピンポン
	グラグラタワーゲーム	カーリングゲーム	
2月	ホールインワン	テーブルピンポン	ことば遊び
	カーリングゲーム	猛獣狩りゲーム	
3月	さくら餅作り	テーブルピンポン	コロコロボーリング
	黒ひげゲーム		

○ 総合事業「健康塾」

- * 要介護状態や要支援状態になる事を予防していく目的にH29年から始まったのが総合事業で看護師、健康運動指導士等を配置し、ボランティアの受け入れもして地域との交流の場を意識した取り組みを行っている。
- * 定数20名の利用者にスタッフ2名とボランティア1名での対応で、看護師によるバイタルチェック後、午前は脳トレ、午後は運動・体操を基本として実施している。
年度内の取り組みとして
 - ・佐白温泉に出かけての昼食と希望者は入浴
 - ・薬剤師による服薬指導
 - ・歯科医、歯科衛生士による口腔指導
 - ・管理栄養士による栄養指導
 - ・インストラクターによる体幹トレーニング等も実施している。
- * 二年間の経過の中で利用者の実人数が三分の二程度に減少し、報酬も前年度と比較すると200万円以上の減収であった。利用者の減少により、週5日間営業継続は厳しく、R1年度は、週3日間営業への変更を決断した。その結果、一日の平均利用は2人程度増加となった。
- * 介護予防の意識が根付く事が一番大切で、利用者の拡大につながるであろうと予測・期待する。

令和1年度月別利用状況

	実人数	利用延人数	一日平均	報酬	H30年度 報酬
4月	32	122	9.4	509,270	711,750
5月	31	130	9.3	501,770	657,670
6月	30	104	8.7	472,500	639,200
7月	31	136	9.7	505,370	651,670
8月	31	111	8.5	490,370	650,450
9月	33	118	9.8	521,910	658,270
10月	33	138	9.9	537,500	651,200
11月	30	122	9.4	486,520	605,860
12月	26	97	8.1	417,380	567,120
1月	26	92	7.7	405,140	518,910
2月	25	85	7.1	396,200	488,570
3月	26	101	7.8	411,240	487,970
合計		1356	8.8	5,655,170	7,288,640